

農用地利用計画変更申請書提出書類

提出書類		部数	備考
1	農用地利用計画変更申請書	1	申請者は事業を計画する者
2	申請地付近を示す見取り図	1	ゼンリン住宅地図等
3	申請地の登記事項証明書(全部事項)	1	法務局で発行
4	申請地の公図の写し	1	法務局で発行
5	施設の配置図(平面図・配置図)	1	公図の写し(コピー)に表示可
6	資産証明書(土地所有者及び利用者)	1	関係市町村税務課等
7	申請地付近の写真(撮影方向表示)	1	写真の中に施設の配置を表示
8	土地利用同意書	1	土地所有者と利用者が異なる場合

※ 注記

- 受付期間は、上期4月1日～5月31日及び下期10月1日～11月30日の間となります。(期間外は受け付けません)
- 申請から許可までの期間は約6ヶ月から1年必要となります。
- 既に違反した申し出には応ずることはできません。この場合には原状回復後に受付します。
- 農地法、都市計画法その他関係法令に適合した計画であることを申請者で事前に関係機関にて確認して下さい。
- 変更協議の内容は沖縄県変更処理要領により、農振除外要件は下記のとおりとなっております。
 - ①農家(漁家)住宅
 - ②農家(漁家)の分家住宅
 - ③農林水産物の生産・集荷・貯蔵・加工・生産資材施設等
 - ④墓地
 - ⑤公益の高い施設(病院・保健福祉施設・電気通信施設等)
- 申請箇所が確認できるよう、現地において目印等を設置して下さい。

農業振興地域内農用地区域からの除外について

■農業振興地域とは

中城村では、「中城農業振興地域整備計画(以下整備計画)」の中で農業振興地域内農用地区域(以下農振農用地)を定め、その区域内において農業のを農業振興地域には、農用地区域と農用地区域外があります。

農用地区域には、農業の健全な発展を図るため、土地の自然条件、土地利用の動向、地域の人口及び産業の将来の見通し等を考慮し、土地の農業上の利用、農業の近代化のための必要な条件をそなえた農業地域の保全及び形成すること、並びに当該農業地域について農業に関する公共投資その他農業振興に関することを目的として定められた地域です。

■農振農用地区域の変更(除外)について

農振農用地区域の変更は、通常行われている一部変更と概ね10年に一度行われている中城村全体の大幅見直しがあります。

一部変更の除外について、除外対象は農家住宅、農家の分家住宅、墓地、公用・公共用施設等があり、その他目的の除外は大幅見直しでの対応となります。

上記除外を行う場合、次に定めた4要件が満たされなければ除外できません。

- (1) 当該農業振興地域における農用地区域外の土地利用状況から見て、当該変更に係る土地を農用地区域外の土地をもって代えることが困難であること。(代替性)
- (2) 農用地の集団化、作業の効率化その他の農業上の効率的かつ総合的な利用に支障を及ぼすおそれがないこと。
- (3) 農用地区域内の土地改良施設の有する機能に支障を及ぼすおそれがないこと。
- (4) 当該変更に係る土地が土地改良事業等の施行に係る区域内の土地に該当する場合に当たっては、当該事業の実施後8年を経過している土地であること。

平成 年 月 日

中城村長 浜田京介 殿

農用地利用計画変更申請書

このことについて、下記の農用地を農用地以外の用途に利用したいので申請します。

〒
住 所

申請者 氏 名 印

電話番号

1 変更内容等

	内 容
変更土地の所在	中城村字 番地
変更土地の面積	m ² の内 m ²
変更目的及び事業計画概要	
事業着手予定年月日	平成 年 月 日
資金計画	自己資金 円 借入金 円
周辺農地に対する被害防止対策等	
変更土地の選定理由	

2 変更申請地の所有者及び利用者

	所 有 者	利 用 者
氏 名		
年 令		
住 所		
職 業		
両者の続柄		

記 入 例

平成〇〇年〇〇月〇〇日

中城村長 浜田 京介 殿

農用地利用計画変更申請書

このことについて、下記の農用地を農用地以外の用途に利用したいので申請します。

〒901-2400

住 所 中城村字久場〇〇番地

申請者 氏 名 農 振 一 郎 印

電話番号 098-895-2131

1 変更内容等

	内 容
変更土地の所在	中城村字 当 間 前 原 〇 〇 〇 番 〇
変更土地の面積	1,000 m ² の内 500 m ²
変更目的及び事業計画概要	住宅の建築(農家の分家) 鉄筋コンクリート造2階建て 1棟 建築面積 200m ²
事業着手予定年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
資金計画	自己資金 1,500万 円 借入金 1,500万 円
周辺農地に対する被害防止対策等	斜面部分は擁壁等で土砂流出を防ぎ、雨水処理は排水溝等を設置して周辺農地に被害を与えないよう対策します。もし、被害が発生した場合は責任をもって対策を講じます。
変更土地の選定理由	現在、家族5人でアパート住まいで手狭なため、早急に住宅を建築し移転したい。また、自己の所有する土地が無く、父親の所有する申請地以外に適した土地がないことから選定した。

2 変更申請地の所有者及び利用者

	所 有 者	利 用 者
氏 名	農 振 太 郎	農 振 一 郎
年 令	65歳	40歳
住 所	中城村字当間〇〇番地	中城村字久場〇〇番地
職 業	農 業	会 社 員
両 者 の 続 柄	父	子

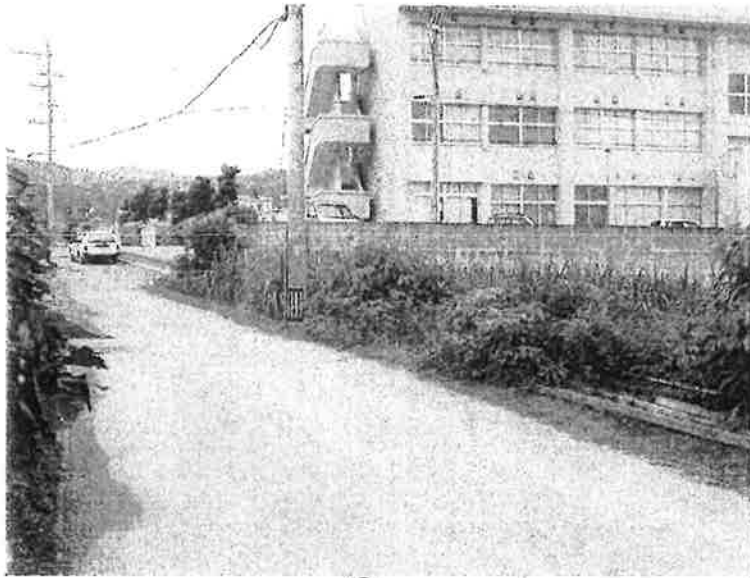


附近写真

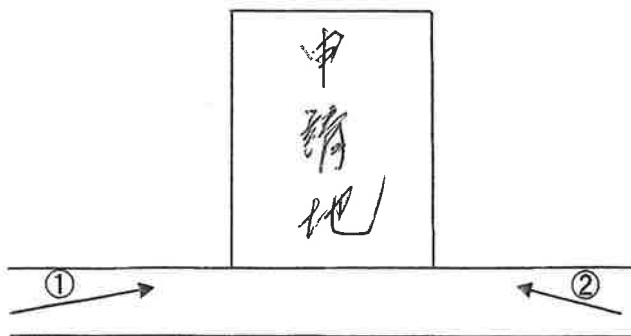
登又屋宜後原153番地1



①



②



同 意 書

様

所 在 地 中城村字 番

地 目

地 積 m²

上記の土地に関して農用地利用計画変更申請に同意します。

平成 年 月 日

住 所

氏 名

印

同 意 書

農 振 一 郎 様

所 在 地 中城村字 当間前原〇〇 番

地 目 畑

地 積 1,000 m² の内 500 m²

上記の土地に関して農用地利用計画変更申請に同意します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

住 所 中城村字当間〇〇番地

氏 名 農 振 太 郎 印